

「別府温泉の恩返し」熊本地震被災地支援に対する御礼

平成28年4月14日と16日の2日間で2度の震度7が襲った熊本地震に対して、稲城市では「全国青年市長会災害相互応援に関する要綱」に基づき、熊本県熊本市・宇土市、大分県別府市に支援物資を送りました。これらの3市からは、直後にそれぞれの市長から御礼状をいただいておりますが、昨年11月1日には別府市から御礼として「温泉」を贈りたいとの申し入れがあり、ありがたく受け入れることとしました。

当日稲城市内では、いなぎ苑みさわ川サービスセンター（東長沼）・稲城ケアセンターそよ風（押立）・デイホームたんぼぼ（大丸）・いなぎ苑介護支援サービスセンター（百村）・ハーモニー松葉（矢野口）の5箇所の高齢者施設において、別府温泉が給湯されました。市内最後の順番のハーモニー松葉には、別府市の長野市長ご本人が訪れ、セレモニーと記念撮影の後、長野市長と私で浴槽にお湯をはりました。お湯自体は、長野市長ご自宅の三軒先にある源泉タンクから2日前の夕方4時に汲んできたとのことでした。

最初にこの話を聞いた時は、大分から温泉を運んだら温度が下がって、沸かし直さないといけないのでは？と心配していましたが、到着した湯温は約53度で、そのままでは入れない熱さでした。元は何度だったのかお聞きしたところ、73度ほどだったそうで、さすが世界の別府温泉だと感動した次第です。



災害時の支援は、お互いさまで。そして、東日本大震災や熊本地震などの教訓から、大規模災害時の広域支援は、とても有効だと思います。首都直下・多摩直下地震が、いつやってくるかもしれない現在、災害時相互応援は益々重要な役割を担います。別府市の皆さん、本当にありがとうございました。我々が援助を必要とするとき、次はよろしくお願いします！



東日本大震災 被災地支援 平成23年6月締結「災害時等相互応援協定」に基づく派遣

福島県相馬市の復興支援のため、平成24年4月から実施している職員派遣は、平成30年度も継続しております。平成29年4月から稲城市で5人目となる職員を派遣しており、当該職員の同意のうえで派遣期間を平成30年度末まで1年間延長しました。

これまでの6年間で、海岸付近の道路を拡幅延長して避難用道路に改良する案件、沿岸部から内陸部へ直接アクセスできる道路がなかった地区に避難路となる道路を新設する案件などを担当してきました。

例年7月に行われる相馬の野馬追い祭りには、友好都市として稲城市議会・市長部局・教育委員会が招待を受けます。その訪問の際、派遣職員に面会して激励し、市内を視察し、慰霊碑に哀悼の意を表し、道路築造現場を確認しております。写真は、昨年7月29日に訪問した際の様子です。



東日本大震災から今年で7年が経ちました。集中復興期間の5年はずで経過したものの、被災三県の進捗状況は、市町村によって地域差があるようです。そうした中で、相馬市の復興状況は順調に推移しているところであり、震災をきっかけとしたお付き合いを復興完了後も大切にすため、平成27年8月18日に友好都市協定を締結したところ。平成30年度には、これまでの行政間の交流事業を超えて、一般市民、子ども達に拡大することを予定しています。近い将来、ホテル等宿泊施設の混雑も緩和された際には、歴史ある野馬追い祭りに、誰もが訪問しやすい環境が整うことを願っています。写真は、昨年7月30日の野馬追い会場の様子で、相馬市の復興に協力している元三重県知事の北川正恭教授にもお会いできました。



躍進する稲城の会

稲城市長
高橋 かつひろ
平成30年7月
市政報告

PHOTO フォトニュース NEWS 昨年末から今年の春先まで、市政にまつわる各種行事について写真でご紹介します。



11月27日 市役所第一駐車場の改修工事が竣工、歩車分離とバリアフリー化を配慮



12月3日 中央公園総合グラウンドにて、ラグビー稲城市長杯を開催



12月8日 東京ビッグサイトで開催されたエコプロ2017に「オール東京62市区町村共同事業」を出品



12月9日 矢野口駅前さくらフェスタ（イルミネーション点灯式）



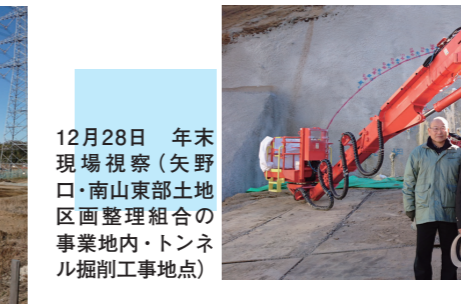
12月19日 いなぎ農業ふれあい塾（第一期生）修了式



12月25日 ハッピーボードの完成お披露目式（デザイナーと命名者に感謝状）



12月28日 年末現場視察（坂浜・小田良土地区画整理組合の事業地内）



12月28日 年末現場視察（矢野口・南山東部地区区画整理組合の事業地内・トンネル掘削工事地点）



1月25日 佐藤康光九段（紫綬褒章受章記念式典にて）



2月16日 東京稲城ロータリークラブから第一駐車場に記念植樹、記念碑の除幕式



3月11日 ふるさと郷土芸能まつり（矢野口縄木遣り保存会の一員として出演）



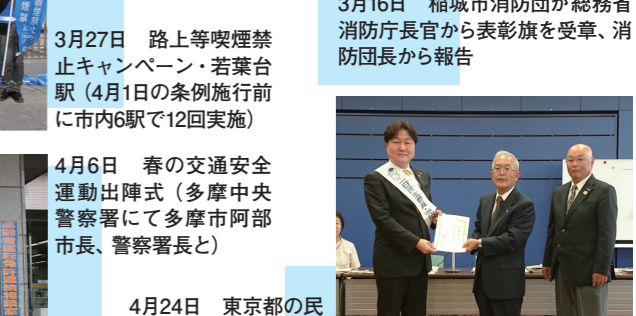
3月16日 稲城市消防団が総務省消防庁長官から表彰旗を受章、消防団長から報告



4月1日 多摩川清掃（多摩川緑地公園に東京ヴェルディ選手が参加）



4月6日 春の交通安全運動出陣式（多摩中央警察署にて多摩市阿部市長、警察署長と）



4月24日 東京都の民生委員児童委員制度100周年を記念し「一日民生委員」を拝命

平成30年度予算の主な内容

平成30年第1回市議会定例会において可決・成立した当初予算の内容を、第4次長期総合計画「基本計画」の「施策の大綱」の6項目に沿って、概要をご報告します。

待機児童対策



都用地活用による保育所用地2,520㎡借用、定員220人規模の認可保育園を平成32年4月に開園予定

●稲城市民生児童委員協議会への補助（民生委員制度創設100周年に伴う記念誌作成）●第二次稲城市子ども・子育て支援事業計画策定（現行計画は平成27～31年度、30～31年度の2ヵ年で次期32～36年度計画を策定）●保育士宿舎借上支援事業（民間保育園での保育士確保対策として時限措置）●後期高齢者医療歯科健康診査事業（前年度に75歳と80歳になった方を対象として毎年実施）●待機児童対策（認証保育所メリーポピンズの認可化（92人）・若葉台バオバブ（+3人）・保育ママ（矢野口地区に定員5人増）・第一地区に認定こども園新設（95人）と認証保育所の認可化（92人））●認証保育所利用者利用料補助の拡充（市外の認証保育所へも適用拡大）●国民健康保険税率等の改定●介護保険料の改定●地域包括ケアシステムの構築（JR南武線高架下（NPO支え合う会のみ）と向陽台都民住宅空室（事業者公募）に生活支援サービス拠点を整備）

長峰地区に「ふれあいセンター事業」を開始



長峰コミュニティ施設にて平日に週3回実施

だれもが健康で安心してともに暮らせるまちづくり

路上喫煙防止・放置自転車対策看板等の設置



防薬対策事業補助金の継続



平成26～29年度は都補助＋市補助、平成30年度は都補助の終了に伴い補助率を変更して市単独補助に

環境にやさしく活力あふれるまちづくり

●オリジナル婚姻届の作成●路上喫煙防止・放置自転車対策指導員の配置（2人1組で市内6駅を巡回）●稲城市観光協会の設立（平成30年6月に設立登記、平成31年4月に業務開始を目指す）●余熱利用高温水導管本配管工事（市立病院前の仮配管を敷設替え）

2

人と文化を育むふれあいのあるまちづくり

稲城第三中学校校舎大規模改修等工事



増築＋大規模改修＋外構整備

●第三次稲城市教育振興基本計画策定（現行計画は平成27～31年度、30～31年度の2ヵ年で次期32～36年度計画を策定）●第50回稲城市民体育大会記念事業●小学校空調設備設置（市内全12校の理科室に新設）●稲城第二中学校下水道接続工事●中学校空調設備設置（第四中学校の普通教室増加に伴う追加）●学校給食共同調理場第一調理場の建替移転（南山東部土地区画整理事業地区内へ移転、平成30年度は用地取得（第1期分2,907㎡）・実施設計・建築工事着工、平成32年9月稼働予定）



若葉台公園多目的広場グラウンド整備工事



稲城ふれあいの森テントサイト改修整備



富永重芳氏の寄付金を活用

5

水と緑につつまれたやすらぎのあるまちづくり

●多7・5・3号線（矢野口・鶴川街道～川崎街道）道路予備修正設計等委託●多3・4・36号線トンネル整備工事（上平尾～小田良区画整理事業地区、平成29～31年度工事予定）●多3・4・12号線（都道読売ランド線）の受託事業（道路と電線共同溝詳細設計・土地鑑定・物件調査・用地買収・物件補償、平成30年度工事着工予定）●菅堀維持補修工事設計委託

稲城中央公園野球場駐車場改良工事



多7・4・5号線（第三中学校東側～京王相模原線）整備工事



平成30年度道路築造工事、平成31年度完成予定



市道171号線等整備事業



よみうりランド駅北口の整備に向けた用地買収

現行ゲート方式→フラップ式に改良し5台分を増、場内の歩行者安全確保

長峰コミュニティ施設「長峰オアシス」の開設



市があすか創建から賃借し、地域住民の利便施設として提供

化学消防自動車更新整備



平成10年度導入の現行車両を入れ替え

想定される浸水深・洪水時の避難場所を表示、5ヵ年で180ヵ所設置予定

浸水深掲示板整備



3

だれもが心豊かに暮らせる平和で安全なまちづくり

上平尾地区町界町名地番整理



換地処分公告

市民とともに歩むまちづくり

6

●（仮称）第五次稲城市長期総合計画策定（現行計画は平成23～32年度、30～32年度の3ヵ年で次期33～42年度計画を策定）●オープンデータ広域連携活用推進事業（八王子市・町田市・日野市・多摩市と協定締結し、データ標準化に取り組み）●南多摩3市観光連携プロジェクト（町田市・多摩市と連携、観光マップ・観光ムービー・各種ツアー等の実施を予定）●後期高齢者医療保険料のコンビニエンスストア納付（平成31年4月からの開始準備）

●稲城市消防周年記念事業（稲城市消防団が発足70周年、稲城市消防本部が開設50周年により記念誌の発行、記念式典を実施）●緊急通報電話通訳委託（24時間365日対応の電話通訳オペレーターを介した三者間同時通訳、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語により救急現場活動を支援）●友好都市スポーツ交流事業（平成30年度は相馬市へ小学生を派遣、サッカー交流を想定）●東京都被災者生活再建支援システムの導入（クラウド型で都内他自治体との共同利用が可能）●稲城市国民保護計画の変更（都の保護計画見直しに合わせた改定）●自治会集会所施設新築工事（JR南武線高架下に矢野口自治会塚戸地区の集会所施設を整備）●矢野口自治会館改修工事補助●全国瞬時警報システム（Jアラート）新型受信機整備